

「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、すべての働く仲間とともに、力強く労働運動を展開しよう!

連合石狩地協・札幌地区連合は11月28日に合同定期総会を開催し、2024年度の活動方針を確立しました。

冒頭の挨拶で野宮会長は「コロナの扱いが5類に移行され、本定期総会も4年ぶりにフルスペックでの開催となった。この間コロナ禍で活動が制限される中、様々な取り組みの成功に向けてご奮闘いただいたことに感謝と敬意を表す。平和が脅かされる世界情勢を受け、平和と日本国憲法を守り、軍縮・核兵器廃絶に向けた取り組みを一層進めていく。第20回統一地方選挙の取り組みについて感謝申し上げる。結果を重く受け止め、今後の解散・総選挙への結果をお祈りする。今春闘の賃上げムードを2024春闘に繋ぎ、働く者の生活改善向上、「底上げ」「底支え」「格差是正」に向けて各組織特段のご理解と

連合石狩地協・札幌地区連合 合同定期総会を開催

ご協力、お力添えをお願いいたします。真摯な討論で活動方針を確立願いたい。」とし、更なる運動の発展強化を呼びかけました。

来賓の連合北海道須間会長、北海道労働者福祉協議会杉山理事長から挨拶ののち議事に入り、経過報告と2024年度活動方針、予算の各議案について提案し、方針への補強や各組織での活動報告等活発な質疑討論のち全体で確認がされました。また、議事の中ほどには札幌市秋元市長も駆けつけ挨拶をいただきました。

総会の最後は、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、そして「必ずそばにいる存在」として、すべての働く仲間とともに、職場、地域で力強く労働運動を展開し、その社会的役割を果たしていこう!との総会宣言を確認し、吉田新会長の団結ガンバローで終了しました。



2024年度札幌市予算編成へ向けた政策要求 重点要求項目

- ・いま取り組むべき、働く者・生活者の要求=重点要求事項=
- ・札幌市における雇用政策
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・公契約条例の制定
- ・公契約において雇用する労働者の雇用安定と労働条件の確保
- ・放課後児童対策
- ・消費者の視点に立った消費者政策の推進
- ・魅力ある札幌のまちを未来へつなぐ取り組みの推進

さっぽろ 政策要求2024 重点要求項目の趣旨説明を実施



今年9月に札幌市に対し提出した2024年度札幌市予算編成へ向けた政策要求について、札幌地区連合は、11月、重点要求項目に関連した札幌市の所管部局への趣旨説明を実施しました。

要求書では、「いま取り組むべき、働く者・生活者の要求」として、すべての子育て世帯での医療費や学校給食費をはじめ、めとした教育にかかわる負担軽減について、「重点要求事項」としてその実現を求めています。札幌市では現在、小6までの子ども医療費助成が進められていますが、趣旨説明では子育て世帯の負担軽減の必要性に加え、9月に公表の第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンアクションプラン2023案に盛り込まれた、2024年4月から中3まで、2025年4月から高3までの助成拡大を確実に行うよう求めました。あわせて、「全国一律」で「所得制限のない」制度として、すべての子どもがどこで暮らしていても享受できる制度にすべきと指摘し、指定都市市長会などを通じ国に対する提言活動の強化を求めています。

今後、来年2月下旬ころを予定している最終回答に向け、引き続き取り組みを進めてまいります。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ

労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごころに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌 れんごころ

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505
2023年12月5日 464号
連合北海道札幌地区連合会